

エスペランサSCが優勝

第52回 横浜市長旗争奪ジュニア大会



平成29年度第52回横浜市長旗争奪ジュニアサッカー大会は6月25日、谷本公園で横浜市の中学校並びにクラブチームのナンバードンを決める決勝戦がエスペランサSCとFCヴィアー ज्याの対戦で行われた。攻守ともに激しい攻防戦となったこの一戦をエスペランサSCが2対0で制し、優勝を飾りました。

さらなる練習を

エスペランサSC
キャプテン
玉井啓太君



準々決勝、準決勝となかなか点を取れないなかでエスペランサらしいサッカーで点を奪い優勝することができました。これに満足することなく、残りのリーグ戦や高円宮杯に向けて練習に励んでいきたいと思えます。

今回で10回目を迎えたビーチサッカーは、8月5日、6日の二日間、金沢区の海の公園・ビーチにおいて、猛暑の中で熱い戦いが繰り広げられた。

金沢海の公園で 2017ビーチサッカー大会

暑い、熱い戦い!!

このビーチサッカーは、2008年の横浜開港150周年を記念して開催されたビーチスポーツフェスタの一環として行われたのが始まりで、ビーチバレー、ビーチテニス、

ビーチハンドが競技として行われている。また、このイベント開催中にはビーチクリー活動やビーチ宝探し、輪投げなどのゲームも行われた。今大会には小学男子24チーム、小学女子8チーム、一般男子8チーム、一般女子8チームが参加。それぞれのカテゴリでリーグ戦を行い、上位チームによる決勝戦を行った。

- ◆一般男子
優勝：八景ランドロー
二位：FC G a u c h o
- ◆一般女子
優勝：FC小坂エルオンセB
二位：FC小坂エルオンセA
- ◆小学男子
優勝：六浦毎日SS
二位：C・H・C
- ◆小学女子
優勝：原FCなどしこA
二位：金沢ガールズU12



10年ぶりのリベンジなる 雨天試合で奮戦!!

シニア
訪韓

2017年度シニア訪韓チームが、7月22日に明洞にある定宿のサポイホテルに着した。その日は、晴れ、気温32度であった。試合当日(7月23日)の朝は、気温27度以下に下がっているが、大雨となった。今年の会場は初めての場所、ソウル中心部から東に位置する城東区鷹峰(ウンボン)洞にある人工芝グラウンド。雨の降り続くピッチでの試合だったが、遠征チームが勝利で終えることができた。この結果は久々で、ほぼ10年ぶりのリベンジとなった。(シニア訪韓：斎藤 功選手 手記)

今年とは違い、地下鉄「鷹峰駅」の近くのグラウンドで、毎年このころに迷いながら10時前には到着。「城東サッカークラブ」と「韓国遠征メンバー(YFA)」との試合(20分4本)が開始されました。

遠征メンバーは2人の欠員がでて厳しい状況でしたが、中島さんのご子息、昨年と同様、重光さんの甥っ子の若手、そして現地で2名の助っ人を含め13名プラス相手GKをお借りしました。

雨は止む様子も見せず1本目が開始された。人工芝のグラウンドは、かなり水を含んでいましたがこの時点ではまだグラウンダーでのパスは8割ほどは可能。8分を過ぎたところで城東クラブの攻撃、GKの左にボールが流れていたところから走りこんできた城東FWに先取点を決められる。その後、どちらも決め手がないまま15分にYFA中島選手のご子息ヒロくんが個人技で同点ゴールを決め、1-1で終了。



雨脚が気持ち弱くなり、グラウンダーのパスはまだ可能な中10分頃、重光さんがペナルティエリア内にドリブルで持ち込みそのまま2点目を決め

【2本目 2-0】
雨脚が気持ち弱くなり、グラウンダーのパスはまだ可能な中10分頃、重光さんがペナルティエリア内にドリブルで持ち込みそのまま2点目を決め

【結果 YFA4-2城東】
城東クラブはグラウンドコンディションが良くなり、本来のパス回しができなかつたと思いますが、それでもディフェンスの裏へ絶妙なボールを何本も上げてきていたのはさすがの一言です。
新しいグラウンドは雨も小降りになれば水がすぐに引き



YFAシニアが参加
ねりんピック秋田
9月9日から12日の四日間にわたって開催された「ねりんピック2017あきた」に参加したYFAシニアチームは、ブロッコケの奈良県(1対2)、福島県(0対1)、熊本市(2対0)の三チームと戦い、1勝2敗で初参加の平成25年度と同様の銅メダルで終了した。

法人会員一覧	
横浜マリノス(株)	JFE東日本ジーエス(株)
神奈川新聞社	(株)横浜アーチスト
(株)横浜シミズ	(有)フリースタイル
横浜食品開発(株)	富士ゼロックス神奈川(株)